

すなおにあかるく

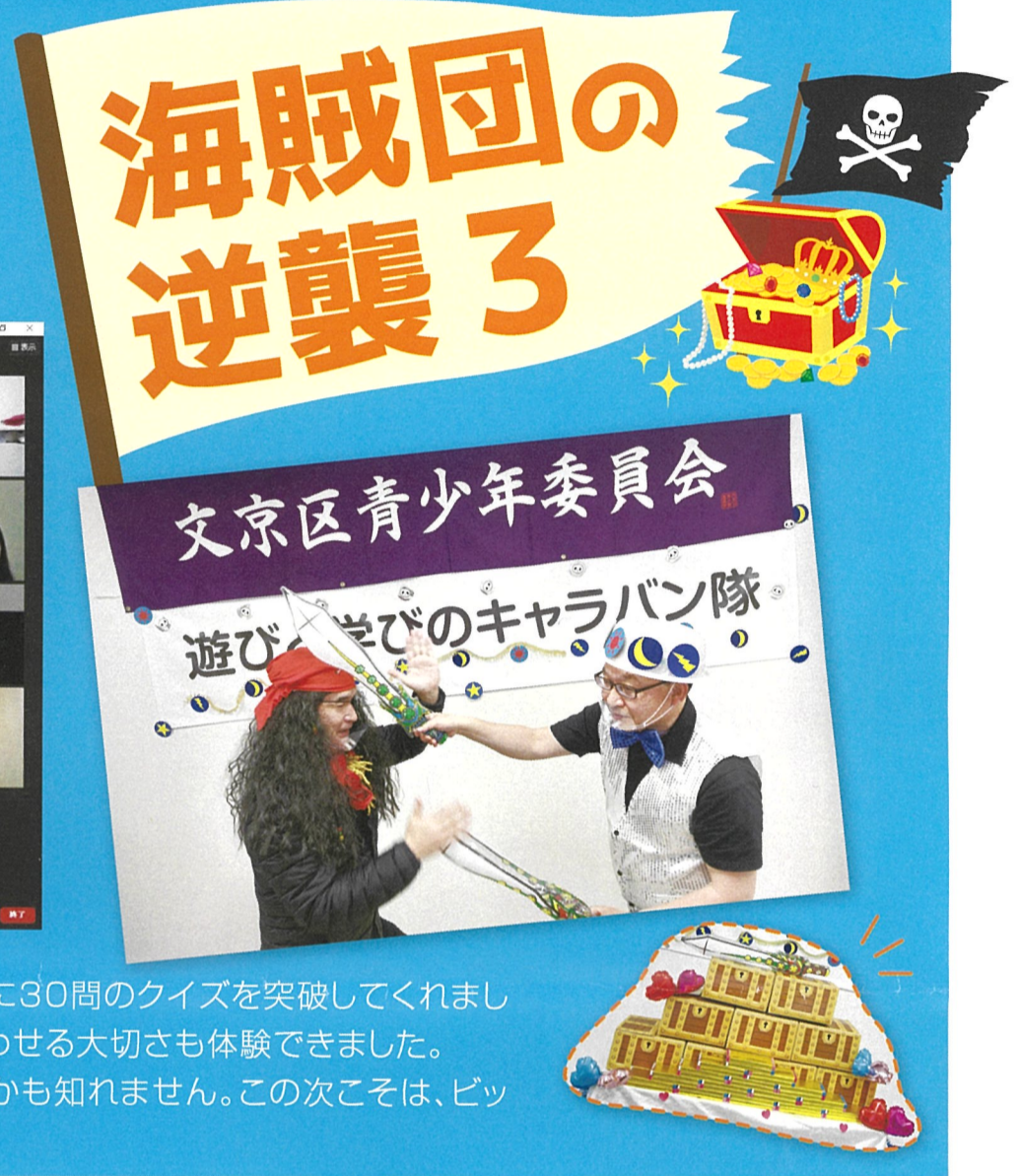
発行/文京区教育委員会 教育総務課 編集/文京区青少年委員会 TEL: 03-5803-1306 発行日/令和4年3月18日(年2回発行)

遊びと学びのキャラバン隊 オンライン★クイズ大会

2月13日実施

令和3年度 小学1～3年生大会

夏の小学生高学年イベントに続き、小学1年～3年を対象としたオンライン★クイズバトルを2回にわたり開催しました。自宅からZoomでクイズバトル会場にアクセスし、各回20人が4つのチームに分かれ、仲間と協力しながら謎を解き、復活した海賊をやっつけ、ビックボスを追い払ってくれました。



まるで映画さながらの楽しい演出がテンポよく繰り出され、あっという間に30問のクイズを突破してくれました。子ども達は、学校や学年を超えたチームの中で、目標に向かって力を合わせる大切さも体験できました。

今回、残念ながら抽選に漏れてしまった皆さん、また海賊団はやってくるかも知れません。この次こそは、ビックボスをやっつけましょう!

中学生サミット連絡会

12月4日実施

前回と同様、オンライン開催となった第54回中学生サミット連絡会。生徒会役員の方々が、各学校からZoomを使って集まりました。

前半では、第51回の中学生サミットでの体験型講義「たばちゃん流伝え方講座」のDVDを参考にして、参加者全員が1分間スピーチの自己紹介を行いました。相手に自分の真意を伝える工夫を凝らしたユニークな自己紹介となりました。

後半は、来年6月開催予定の第55回中学生サミット連絡会のテーマ案を5グループに分かれて討議しました。様々な意見の中から次回の中学生サミット連絡会のテーマは「タブレットの活用」と決まりました。

今後は、このテーマについて各校で取り組みを進め、次回の中学生サミット連絡会で成果や課題などを話し合います。



はたちのつどい「文の恩返し」

1月10日実施



令和4年成人の日、文京スポーツセンターにて「はたちのつどい」が行われ、小学校の恩師に感謝の気持ちを伝える「文の恩返し」事業を実施しました。

例年、会場内に掲示していた先生方からのお祝いメッセージは、密を避けるためHPに掲載する形となりましたが、恩師へ感謝の気持ちを一生懸命綴る姿はとても印象的で、インスタントカメラで撮った晴れ姿を添えて、後日先生方にお届けしました。

また、昨年中止となってしまった「はたちのつどい」の代替事業では、インスタントカメラで撮った写真をプレゼントしたり、写真撮影のお手伝いをしたりしました。昨年の中止は残念でしたが、それを感じさせない皆さんの笑顔と成長した姿を見ることができ、嬉しく思いました。

青少年委員 退任者のあいさつ

繋がりを大切に



この写真は青少年委員になって2年目、私が初めて任された「文の京体験塾・伊豆大島合宿」の下見に出掛けた際に先輩の委員に撮影していただいたものです。

私は複雑な家庭環境に育ちました。自分の感情を表出することが苦手で、大人は誰も信じられず、「助けて」の声をあげることも出来ないまま、学校へ通えない時期もありました。私が

委員になったきっかけは、私のような子どもにそっと寄り添える存在でありたいと願ったからでした。

実際に委員になってみると、信じられないと思っていた大人たちが地域の子どものために、汗流して活動をしている姿に出会いました。子どもの第3の居場所としての委員会事業の在り方を、熱く語る先輩や仲間と出会いました。気が付くと私の周囲には、活動を支えてくださる皆様の温かい手が、たくさん差し伸べられていました。

孤独だった子どものころの私に、笑顔のこの写真を見せたいと感じています。大人としての生き方を教えてくださった地域の皆様、青少年委員の皆様、ありがとうございました。この繋がりを絶えることなく、次の10年間も親子に寄り添う活動を続けてまいります。

駒本小学校推薦 水木優香

一步一步自分の脚で前へ



この二年間はコロナ禍ということで思う存分に活動ができなかったことを残念に思いますが、青少年委員として十年間を完走することができました。微力な私がこの大役を十年続けることができたのは、一緒に活動してきた委員の皆様をはじめ、関わってくださったすべての方々、子どもたちとの出会い・笑顔に支えられたおかげです。本当に感謝しています。

私は、子どもたちには色々な体験をして成長して欲しいと思いながら頑張ってきました。この十年間で特に印象に残っているのは“とにかくよく歩いた!”ということです。クリーンウォークにチャレンジウォーク、ナイトウォークと、主に文京区内を歩きました。最初は、私自身が完歩できるのだろうか、という不安がありましたが、本番では子どもたちの頑張る姿に励まされ、私も頑張ることができました。文京区の知らなかったことを知ることができたし、完歩した時の達成感は忘れられないものです。子どもたちからも、「地震があっても歩いて家に帰ることができる!」という声があり、完歩することで自信が付いた様子で、成長したことを感じられ、嬉しく思いました。

最後に文京区青少年委員会と文京区の子どもの益々のご活躍をお祈り申し上げます。

千駄木小学校推薦 大脇邦枝

—感謝をこめて—



この度、青少年委員を任期満了により退任することになりました。5期10年間に在任中は多くの方々に出会い、ご厚情をいただきながら充実した委員活動ができましたことを誠に有難く厚く御礼申し上げます。

10年の間には様々な事業を運営させていただきましたが、特に思い出深いものは中学生サミットです。素晴らしい意見交換が行われ、参加した生徒の

皆さんの真剣な姿勢に毎回感動しました。

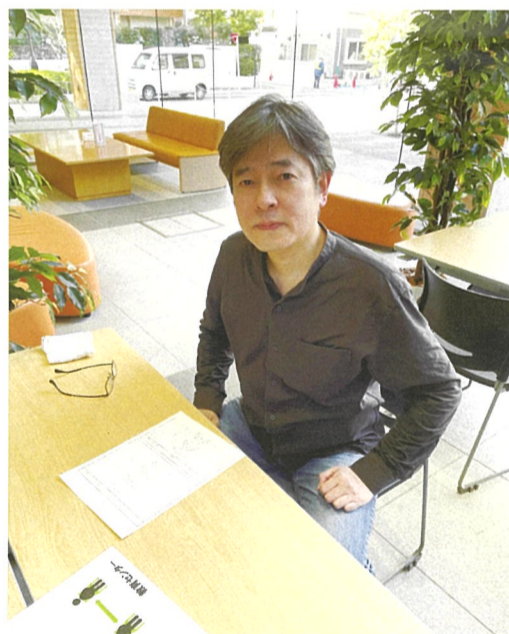
5期目の2020年度からは新型コロナウイルス感染症の拡大により青少年委員会の定例会や活動も従来の形では実行できないものが多くなりました。そのような中でもオンラインを活用して中学生サミット、五者合同研修会やクイズ大会などを行うことが出来たことは、青少年委員会、教育委員会の皆様、学校の先生方やPTAの皆様のご協力があったの事だと心より感謝申し上げます。

今後は第九中学校地域学校協働本部や駒込健全育成会での活動を通して地域の子どもたちと接していきたいと考えています。

最後になりましたが、文京区の教育の充実と、皆様の益々のご発展を祈念いたします。10年間ありがとうございました。

第九中学校推薦 三谷規子

10年間を振り返り



10年前、十中担当の前任者をご都合により任期途中で退任され急遽青少年委員をお引き受けすることになりました。

小学校でPTA活動をして五者研にも参加していたにもかかわらず青少年委員って何をやるの?と不安でしたが、初めての委員会(兼暑気払いでした)参加の時は知っている方々もいて安心しました。

十中担当を3期、その後駕籠町小担当に変わり2期活動しました。

担当校や地域での活動のほかに青少年委員会としての活動もあることを知り、初めて参加したナイトウォークでは参加者を見守りながらも一緒に楽しんだことを鮮明に覚えています。その後、他の青少年委員の方々の企画力や行動力に感心しているうちに10年が過ぎました。

今年2年ぶりに開催された「はたちのつどい」では駕籠町小の卒業生に声をかけられ、PTAや青少年委員をやっている良かったなと思えました。

10年間お世話になり本当にありがとうございました。

駕籠町小学校推薦 松山 巧

令和4年度青少年委員会事業について

今年度も予定の事業のいくつかが新型コロナウイルスの影響により中止となってしまいました。しかしオンライン開催など対策を積極的に取り入れて実施しました。

令和4年度も6月から五者合同研修会、中学生サミット連絡会を実施していく予定です。開催の方法は、学校から配付されるお知らせやホームページ等でお伝えしますので、ご確認ください。

ボランティア学生スタッフを募集しています!

青少年委員会では共に事業を盛り上げてくれるボランティア学生スタッフを募集しています。

原則として区内在学・在住の高校生以上が対象です。詳しくは文京区教育委員会教育総務課またはお近くの青少年委員までお気軽にお問い合わせください!

ホームページ・フェイスブック更新中

事業内容のお知らせや告知を随時更新しています。

令和4年度も様々な事業を企画しています。ぜひご覧ください。

文京区青少年委員会

検索

ホームページ▶



フェイスブック▶

